

現下の児童生徒の非行の増加にかんがみ、生徒指導上の諸問題について、関係者が情報交換、研究協議などを行い、共通理解を深め、学校、家庭及び地域社会が一致協力して行う指導体制を強化するとともに、学校における生徒指導の充実に資する。

イ 期 日 昭和59年7月4日(水)
ウ 会 場 県庁本庁舎5階正庁
エ 参 加 者

市町村教委教育長協議会長、県小・中校長会長、教頭代表、生徒指導担当指導主事、生徒指導委員、教育センター指導主事、県青少年婦人課長、県中央児童相談所長、補導機関代表、その他関係機関代表

⑤ 生徒指導対策研究協議会

ア 目 的

各管内における生徒指導上の諸問題について対策を研究協議し、生徒指導の強化充実に資するとともに、その成果を各学校の指導に生かし、非行防止の徹底に努める。

イ 期 日 各教育事務所及び市町村教委毎に年3回実施
ウ 対 象

市町村教委指導主事、市町村教委職員、校長、教頭、各学校の生徒指導主事(主任)、県委嘱生徒指導委員、文部省生徒指導講座終了生、関係機関職員

⑥ 東北地区カウンセリング技術指導講座

ア 期 日 昭和59年7月30日(月)～8月7日(火)
イ 会 場 蔵王エコーホテル
ウ 参 加 者

勤 務 先	職名	氏 名
伊達郡保原町立保原中学校	教諭	高 橋 信 之
福島市立清水中学校	〃	尾 崎 公 雄
郡山市立三穂田中学校	〃	三 村 真 城
岩瀬郡天栄村立天栄中学校	〃	鈴 木 朋 子
白河市立白河第二中学校	〃	星 桂 太郎
東白川郡塙町立塙中学校	〃	徳 江 栄 一
会津若松市立第一中学校	〃	安 斎 藤 蓮
大沼郡会津高田町立第一中学校	〃	児 島 昌 詮
南会津郡南郷村立南郷第二小学校	〃	吉 津 政 一
相馬郡鹿島町立鹿島中学校	〃	小 泉 勝 洋
双葉郡浪江町立津島中学校	〃	菅 野 正 敏
いわき市立小名浜第二中学校	〃	渡 部 迪 弘
いわき市立小名浜第一中学校	〃	武 山 健 次

⑦ 生徒指導委員の設置

管 内	地 区	勤 務 校	職名	氏 名
県 北	福 島	福 島 二 中	教諭	菅 野 鉄 雄
		伊 達 梁 川 中	教諭	安 倍 幸 夫
		安 達 二 本 松 一 中	教諭	遠 藤 忠 弘
県 中	郡 山	行 健 中	教諭	高 橋 康 彦
		岩 瀬 鏡 石 中	教諭	武 田 国 男
		石 川 蓬 田 中	教諭	大 塚 通
		田 村 常 葉 中	教諭	宇 田 良 孝

管 内	地 区	勤 務 校	職名	氏 名
県 南	東 白 川	塙 中	教諭	添 田 雅 教
		西 白 河	白 河 二 中	教諭
会 津	北 会 津	若 松 五 中	教諭	五十嵐 久 元
		両 沼 本 郷 中	教諭	佐 藤 信 寛
		耶 麻 塩 川 中	教諭	山 田 弥 平
南会津	南 会 津	下 郷 中	教諭	目 黒 啓 次
相 双	相 馬	向 陽 中	教諭	鎌 田 慎
		双 葉	富 岡 一 中	教諭
いわき	い わ き	久 之 浜 中	教諭	鶴 沼 彦 成
		い わ き	内 郷 一 中	教諭

(2) 進路指導

① 進路指導講座

ア 文部省主催

(ア) 期 日 昭和59年6月4日(月)～6月9日(土)
(イ) 会 場 筑波大学
(ウ) 参 加 者

伊達郡川俣町立川俣中学校教諭 鈴木 昇
双葉郡双葉町立双葉中学校教諭 今野 定
県教育庁相双教育事務所指導主事 渡辺 福英

イ 県教育委員会主催

第4章第2節5項参照

② 県教委指定進路指導研究学校の研究と実践

ア 川俣町立川俣中学校(校長 加藤 茂雄)

○指 定 昭和59年度～60年度
○研究主題 自己理解を深め、進路選択能力を高める
進路指導

イ 双葉町立双葉中学校(校長 半谷 猛昌)

○指 定 昭和59年度～60年度
○研究主題 自己の適性を理解させ、能力を啓発する
進路指導

7 幼稚園教育

本年度は幼稚園教育の振興施策の推進と市町村教育委員会の努力により、公立幼稚園233園、5歳児の就園率が75.3%(全国平均63.8%)に達した。

しかし、幼稚園未設置町村並びに幼稚園の不足する町村の解消、教育内容の充実など、今後とも努力しなければならない問題が残されている。

本年度は、市町村教育委員会並びに福島県公立幼稚園教育研究会、私立幼稚園協会等の協力を得て、次の事業を実施した。

(1) 幼稚園教育課程研究集会

① 目 的

公立幼稚園における教育課程の編成及び実施、指導上の諸問題について研究協議し、教職員の指導力を高め、幼稚園教育の充実振興を図る。

② 主 催

福島県教育委員会、福島県公立幼稚園教育研究会

③ 会 場